

ときわの島 いぜな



議会だより

No.
172

発行 2021年12月

特集「令和2年度 主要施策の成果拝見！」
第3回定例会議決結果一覧
第3回臨時会議決結果一覧・議会の動き
一般質問ダイジェスト
議長のつぶやき・わたしの好きな伊是名島
キラリ★いぜなっ子・編集後記

2～3
4～5
5
6～10
11
12



子ども議会の勉強会



令和3年 子ども議会リハーサル

果を一部拝見!

令和2年度 決算

■ 歳入 42億8282万1180円
 ■ 歳出 38億1325万4918円
 ※一般会計、特別会計の合計

企画政策課

● コミュニティー助成事業 254万円

地域コミュニティーに使用する備品購入
 ● 諸見区…パークゴルフセット、省エネエアコン、省エネ冷蔵庫、テント一式等
 ● 内花区…芝刈り機、ミーティングテーブル等
 ● 伊是名区…折りたたみ椅子等の備品を購入し、地域コミュニティー活動に寄与した



● 沖縄らしい風景づくり推進事業 100万円

景観形成への支援▶地域で景観形成活動を行っている各区へ活動費の一部として20万円を助成し、各区の景観形成活動に寄与した。

● 移住・定住促進事業 160万円

結婚祝い金・2組
 出産祝い金・6組へ支給し移住定住促進へ寄与及び人口増加を図る契機として、支給実績を広報誌等へ掲載し、本制度を広く周知することが出来た。
 *結婚祝い金: 1組50万円
 出産祝い金: 1子につき10万円



教育振興課

● GIGAスクール構想事業 1,540万円

教育現場においてのオンライン授業や家庭学習等を実施できるタブレット端末の整備を行った。ソフトウェアの構築。
 GIGAスクール用
 端末整備…140台



● 学校給食センター設備整備事業 1,178万円

学校給食センターの給食用備品等を再整備したことにより安心、安全な学校給食の提供に資することができた。



商工観光課

● 観光地等クリーンアップ事業 3,993万円

17名の作業員を雇用し観光施設等を現場の状況やイベント日程等を考慮し、調整作業を実施した。花壇の草取り、花木の植栽及び肥培管理においても同様に調整し散水、草取り、追肥等を計画的に実施した。

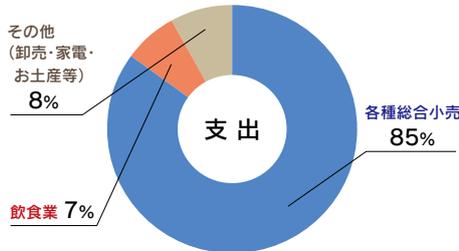


いつも暑い中お疲れさまです

● 伊是名村消費促進クーポン配布事業 1,406万円

新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ村内経済の回復や、自粛を余儀なくされた住民の生活支援を事業の目的とし、産業振興及び地域活性化を図るため、全村民に地域で使えるクーポン券(1冊10,000円分)を配布する事業を実施した。

令和2年度 消費促進クーポン券比率



決算とは、予算にもとづいて村が様々な行政サービスを行った結果、どのような収入をどれだけ得たか、その収入をどのように使ったかを年度毎に明らかにするものです。この「決算書」は、村議会に報告され審議された後に使い方が適正であったかどうかの認定を受けます。

ぶち特集 見比べ隊!

令和2年度
一般会計
当初予算歳入

福岡市

人口:162万人
 世帯数:84万世帯
 面積:343.46km²
 福岡県

依存財源
43%

自主財源
57%

奄美市

人口:4万2千人
 世帯数:2万3千世帯
 面積:306.2km²
 鹿児島県

依存財源
80%

自主財源
20%

三宅村

人口:2300人
 世帯数:1500世帯
 面積:55.50km²
 東京都

依存財源
79%

自主財源
21%

自主財源の 収入未済額

(一部)

詳細・内訳

村民税 … 85万円(繰越分総額 255万円)
 固定資産税 … 220万円(繰越分総額 1,740万円)
 村営住宅家賃 … 56万円(過年度分総額 570万円)
 奨学金返還金 … 105万円(過年度総額 521万円)

施策の実行、成功には年度毎の計画に沿った歳入の納入があってこそ!事業が計画的に進められるよう納め忘れないようにしましょう。

決算

令和2年度予算でどのようなことが行われたの？

令和2年度 主要施策の成

令和2年度決算
伊是名村の
歳入(収入)の内訳

人口:1,326人
世帯数:733世帯
面積:15.42km²

依存財源
77%

総額
25億2,107万
5千円

地方交付税
13億7,142万円
国庫支出金
6億1,394万円
県支出金
2億8,040万円
など

自主財源
23%

総額
7億3,992万7千円
村税 1億1,646万円
使用料及び手数料
1,525万円 など

住民福祉課

地域支援事業

● 「食」の自立支援事業

485万円 ● 総配食数:2843食
(令和2年度実績)

- 利用者: 65歳以上の高齢者世帯又は心身に障害のある方など
- 高齢者への配食サービス(1食あたり)
非課税世帯350円 一般課税世帯600円
委託先: 社会福祉協議会・社会福祉法人いぜな会

● 外出支援事業(くるま〜る)

75万円 ● 利用回数:1513回
(令和2年度実績)

- 利用者: 65歳以上の高齢者世帯又は心身に障害のある方など
自力で外出が困難な方を対象とした移送支援(くるま〜る)
- 委託先: 社会福祉協議会

生活サポート事業

● 伊是名村生活サポート事業

9万円 ● 利用者: 65歳以上の高齢者
世帯など
● 利用回数:42件(令和2年度実績)

草刈り・掃除など高齢者の生活サポート

医療費助成事業

● 重度心身障害者(児)医療費助成 **175万円**

- 対象者: 身障1、2級及び療育A1、A2
重度の障害者(児)に対して医療費の一部を助成し、保険の向上及び福祉の増進を図る

● こども医療費助成 **233万円**

- 対象者:0歳~18歳
を迎えた最初の3月
31日迄
通院、入院に係る医療費の一部を助成し、経済的負担軽減及び疫病の早期発見・治療で健全育成を図る



● 母子及び父子家庭等医療費助成事業 **5万円**

- 対象者:ひとり親世帯の親と子
母子及び父子家庭等の生活の安定と自立を支援し、福祉の増進を図る。

建設課

● 海岸漂着物等地域対策推進事業

251万円

観光立村を掲げる本村の観光資源である美しい海岸海浜の環境や景観を海岸漂着物等地域対策推進事業を活用した事で、本村の海岸海浜地域の環境保全はもとより観光振興にも大きく寄与することが出来た。



農林水産課

● 伊是名村土づくり支援事業

3,564万円

堆肥不足のため島外から堆肥導入費用(原料費・輸送費)を伊是名村さとうきび糖業振興会へ助成することで地力増強が図られた。

- もとぶ牧場から堆肥2000^{kg}導入費
……………1,936万円
- 北部港運(株)へ堆肥運送費
……………1,628万円



● 伊是名村優良繁殖雌牛導入推進事業

180万円

畜産農家の経営安定及び飼養頭数増加による堆肥原料の確保に繋げる為に、優良繁殖雌牛の導入費用の一部を3名の畜産農家に助成することで頭数増加が図られるとともに肥料原料が増加した。

- 導入頭数……5頭



いそんざいげん
依存財源とは

国へ納めた税金などから村の財政状況に応じて国から交付される村の収入

じしゅざいげん
自主財源とは

村税または施設使用料など村が保有する財産から自主的に徴収できる村の収入

令和2年度
収入未済額

一般会計 総額 **2,713万円**
(繰越事業を除いた合計)

特別会計 総額 **1,972万円**
(繰越事業を除いた合計)

※収入未済額…その年度に納入されるべき収入がまだ徴収されていない状態の額のこと



令和3年 第3回伊是名村議会定例会 議決結果一覧

令和3年第3回伊是名村議会定例会は、9月13日～17日までの5日間で開催された。本定例会に提案された議案は27件、うち報告1件、認定8件、選挙1件、陳情1件、発議1件。一般質問には5名の議員が登壇し村政について質問した。議決結果は次の通りです。

議案番号	件名	議案等の概要	議決の結果
報告第3号	令和2年度の健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	健全化判断比率及び資金不足比率の報告	報告
議案第35号	令和3年度伊是名村一般会計補正予算(第3号)	歳入歳出それぞれ27,098千円を追加し、歳入歳出それぞれ2,890,889千円とする	原案可決
議案第36号	令和3年度伊是名村後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	歳入歳出それぞれ518千円を追加し、歳入歳出それぞれ13,780千円とする	原案可決
議案第37号	令和3年度伊是名村農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	歳入歳出それぞれ1,855千円を追加し、歳入歳出それぞれ70,460千円とする	原案可決
議案第38号	伊是名漁港海岸区域内の公有水面埋立について	公有水面埋立許可出願にあたり議決必要事項 位置：伊是名漁港海岸地先公有水面 埋立面積：6,297.39平方メートル 埋立地の用途：海岸保全施設、緑地	原案可決
議案第39号	沖縄県町村交通災害共済組合の解散に関する協議について	沖縄県町村交通災害共済組合の解散に関する協議	原案可決
議案第40号	沖縄県町村交通災害共済組合の解散に伴う財産処分に関する協議について	沖縄県町村交通災害共済組合の解散に伴う財産処分に関する協議	原案可決
議案第41号	沖縄県市町村総合事務組合規約の変更に関する協議について	沖縄県市町村総合事務組合規約の変更に関する協議	原案可決
議案第42号	工事請負契約について 「伊是名村簡易水道事業配水管布設替工事(R3-1工区)」	「伊是名村簡易水道事業 配水管布設替工事(R3-1工区)」 契約金額 89,100,000円 東和建設 株式会社 代表取締役 東江晴都	原案可決
議案第43号	工事請負契約について 「伊是名小学校校舎改築工事(機械設備)」	「伊是名小学校校舎改築工事(機械設備)」 契約金額 128,150,000円 南西空調設備株式会社 代表取締役 久高将泰	原案可決
議案第44号	工事請負契約について 「伊是名小学校校舎改築工事(電気)」	「伊是名小学校校舎改築工事(電気)」 契約金額 123,200,000円 株式会社久米電装 代表取締役 仲田一郎	原案可決
議案第45号	財産の無償貸付の変更について	現無償貸付契約を行っている土地について補助事業導入の為、現無償貸付契約の面積の変更	原案可決
議案第46号	辺地総合整備計画の変更について	起債借入の為の事業挿入	原案可決
議案第47号	伊是名村手数料徴収条例の一部を改正する条例について	個人番号カードの手数料徴収事務を地方公共団体情報システム機構から市町村へ委託する事が出来る旨の規定の新設に伴う条例の改正	原案可決
議案第48号	物品購入契約の締結について 「離島廃棄物適正処理促進事業(油圧ショベル購入)」	離島廃棄物適正処理促進事業 油圧ショベル(1台)購入 契約金額 11,979,000円 コマツカスタマーサポート株式会社 社長 重藤彰紀	原案可決
議案第49号	工事請負契約について 「臨海ふれあい公園北側広場遊具及び健康器具等設計・設置工事」	「臨海ふれあい公園北側広場遊具及び健康器具等設計・設置工事」 契約金額 69,300,000円 株式会社 新秀 代表取締役 崎濱秀博	原案可決
認定第1号	令和2年度伊是名村一般会計歳入歳出決算の認定について	歳入 32億6,100万3千円 歳出 28億8,823万円 実質収支額 3億7,277万3千円	認定
認定第2号	令和2年度伊是名村国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入 2億5,734万円 歳出 2億2,783万5千円 実質収支額 2,950万4千円	認定
認定第3号	令和2年度伊是名村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入 1,470万2千円 歳出 1,418万2千円 実質収支額 51万9千円	認定

認定第4号	令和2年度伊是名村簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入 1億9,083万5千円 歳出 1億8,191万1千円 実質収支額 892万4千円	認 定
認定第5号	令和2年度伊是名村農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入 1億877万3千円 歳出 1億291万8千円 実質収支額 585万5千円	認 定
認定第6号	令和2年度伊是名村港湾整備事業特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入 1,450万5千円 歳出 721万3千円 実質収支額 729万1千円	認 定
認定第7号	令和2年度伊是名村船舶運航事業特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入 4億2,426万4千円 歳出 3億8,136万2千円 実質収支額 4,290万1千円	認 定
認定第8号	令和2年度伊是名村育英事業特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入 1,139万5千円 歳出 960万円 実質収支額 179万5千円	認 定
選挙第1号	伊是名村選挙管理委員会委員及び補充員の選挙について	伊是名村選挙管理委員会及び補充員の任期満了による選挙	選 挙
陳情第1号	県産品の優先使用について(要請)	県産品の啓蒙啓発	採 択
発議第5号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書	令和4年度地方財政対策及び地方税制改正の要望	原案可決

令和3年 第3回伊是名村議会臨時会 議決結果一覧

令和3年第3回伊是名村議会臨時会は、11月11日の1日間で開催された。本臨時会で提案された議案は4件で、うち発議1件です。議決結果は次の通りです。

議案番号	件 名	議案等の概要	議決の結果
議案第50号	令和3年度伊是名村一般会計補正予算(第4号)	歳入歳出それぞれ15,663千円を追加し、総額をそれぞれ2,906,552千円とする。	原案可決
議案第51号	物品購入契約の変更について 「離島廃棄物適正処理促進事業(油圧ショベル購入)」	物品購入契約金額の変更 離島廃棄物適正処理促進事業 元契約に対する変更額 2,035,000円 変更契約額 14,014,000円 コマツカスターサポート(株)	原案可決
議案第52号	伊是名村職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	伊是名村職員の期末手当の率を改定	原案可決
発議第6号	海底火山噴火による噴出した漂流漂着軽石に関する意見書	海底火山による漂着軽石の除去及び損害を受けた個人や事業者への補償を県、国へ要請	原案可決

議会の動き

令和3年9月～11月

9月 8日(水)・議会運営委員会
13日(月)・第3回定例会(～17日(金))
10月 7日(木)・令和3年第1回こども議会 リハーサル
11日(月)・令和3年第1回こども議会
29日(金)・広報調査特別委員会
11月 4日(木)・北部広域市町村圏事務組合と公立大学法人名桜大学との懇談会(議長)
名桜大学
5日(金)・公立沖縄北部医療センターに関する住民説明会(議員)産業支援センター

8日(月)・今帰仁村道湧川線に係る3村要請(議長)県庁土木建築部
11日(木)・第3回臨時会
12日(金)・沖縄県町村議会事務局長連絡会議(局長)自治会館
15日(月)・全国過疎地域連盟 第52回定期総会(議長)東京メルパルクホール
16日(火)・広報調査特別委員会
18日(木)・沖縄県町村議会事務局職員研究会 定期総会・職員研修会(局長)自治会館



Q1 男女共同参画



しおひら 潮平そのみ 議員

Q2 女性の活躍の場を増やす 対策を

Q1 潮平そのみ議員

「男女共同参画社会基本法」が施行され、我が村においても多くの女性が活躍しています。男女の人權の尊重、又は社会における制度慣行についての配慮を、どのように考えているか下記の2点について伺います。

(1) 村の行政において、女性管理職は何名なのか。

(2) 船舶職員及び村消防団においては男性ばかりだが、今後どのように考えているのか。

A 前田政義村長

1点目、村の行政において現在は、課長職11名のうち女性管理職は2名です。参考としてさらに申し上げますと、課長補佐2名、係長1名です。

2点目の船舶職員及び消防団員において、まず船舶職員の補充は、これまで航海士・機関士等の有資格者を、男女問わず公募して採用してきました。しかしながら、航海士・機関士等の有資格者の応募はなかなかない状況です。

消防団員についてもやはり手が少なく、団員の補充にあたって大変苦慮している現状

です。消防団員の職務は災害や救急業務、不慮の事故や火災現場対応等、職務がら大変激務であるということから、

これまで女性団員の補充の事例がないのが実情です。

男女共同参画社会構築に寄与するという観点から、今後の団員補充は、男女の別なく募集するように配慮していきたくと考えています。

Q2 潮平そのみ議員

行政の課長職11名のうち女性2名とお聞きしましたが、例えば「2030年ま



でに女性登用を30%に上げたい」という国の方針がありました。伊是名村では、その30%に達しているのか伺います。

A 諸見直也総務課長

課長職11名中、女性職員は2名ということで、率にしますと18・2%となっております。

本村には行動計画があり、目標として「令和7年度までに22%」と掲げています。今後働きやすい職場をつくり、目標達成に向けて取り組みたいと思います。

Q 潮平そのみ議員

大企業は女性の管理職を登用していますし、村においても女性は活躍しています。女性の活躍の場をもっと増やしていけたら良いのではと思っておりますので、今後対策を講じるようお願いいたします。

Q 中学生の進路について。

水産高校の海洋技術課を目指して進んでいく場合、子どもたちが勉強した技術を活かしながら、島に帰って島のフェリーの仕事をしたいと

考えた時の為に門戸を広げていくことも良いのではと思います。その方法として何か考えていますか。

A 諸見直也総務課長

以前から公募していますが、女性の船員さんが少ない現状があります。今後そういった道に進みたい、島に帰りたいという希望があれば、積極的に採用していければと思っています。

Q 潮平そのみ議員

船舶職員および消防団について、合同試験や面接があるようですが、女性の公募者がいたら採用を考えますか。例えばフェリーでの救護は、女性船員がいたら安心して身を任せられるケースもあるのではないのでしょうか。

A 諸見直也総務課長

今回は残念ながら、行政職を募集しています。船員についても共同実施では募集しておりませんので、他の募集等があればかけていきたいと思えます。

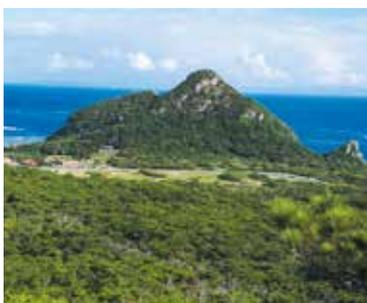
JICA、海外協力隊を終えた方にも、人材の募集をかけていくかと検討中です。

Q1 文化財の保護・活用
伊是名城跡・玉御殿を世界文化遺産登録に

Q2 生活環境の充実
小学校東側公共住宅街の整備



伊礼 正徳 議員



伊是名城跡

Q1 伊礼正徳議員

世界文化遺産は偉大な王や英雄が築いた城であることが条件として認定される伊是名城跡は乱世の時代に築造されている。第一、第二尚氏の始祖は伊是名・伊平屋島出身であることは、その歴史が偉大で誇りをもつべきである。玉御殿は第二尚氏代に創設、平成29年に国指定重要文化財に指定されている。城と玉御殿は世界文化遺産に最もふさわしく値すると思います。登録に向けて挑戦してはと思うが、村長の見解を伺います。

A 前田政義村長

村には国県村指定合わせて43件の貴重な文化財が保護保存継承されています。玉御殿と城の2件を世界文化遺産登録に向けての取り組みは、非常に意義あると考えますが、まず城は県指定であり、国

指定に格上げする必要があります。城内の埋蔵発掘調査、第一尚氏とゆかりのある歴史的背景調査を推進していくことが重要である。将来的に大きな夢のある構想でありますので粘り強く取り組み、着実に前進していくよう鋭意務めなければならぬと考えます。

Q 伊礼正徳議員

前向きに前進する考えと理解します。村民の気運を高め世界文化遺産登録に向けて、調査委員会等を立ち上げることが必要と考えますが見解を伺います。

A 照屋巧教育長

世界遺産という大きな夢とロマンに向けて是非、村民や知識ある方々を招聘して調査委員会等を立ち上げて検討して行きたいと思えます。

Q 伊礼正徳議員

文化財は観光資源であり他産業にも大きく寄与するものです。世界遺産ともなると地域の発展は素晴らしい発展になると思えます。

Q2 伊礼正徳議員

小学校東側付近は昭和42年頃から教員宿舎等建設予定地として造成、以後教員宿舎、村営住宅、保健師住宅等が建設され、現在、近隣民間一軒



公共住宅街進入路

合わせて13世帯の住宅地である。

(1)空地の利用計画はないか伺います。

(2)元県獣医宿舎が長年空き家となっているが、活用計画はないか伺います。

(3)敷地内は排水溝がないため雨天時は路面や所々に水溜まりとなり生活道に住民は支障を感じると伺っている。進入路舗装等敷地整備は出来ないか伺います。

(4)進入路入口と敷地内に街灯設置出来ないか伺います。

A 前田政義村長

一点目の空地利用について、建築されたそれらの建物は老朽化しており、建替えや敷地全体の計画をしなければならぬと考えています。当面は新型コロナウイルス感染症対策の一環で療養施設と

して利用するプレハブ2棟建設する予定となっております。

二点目の元県獣医師住宅について、新型コロナウイルス対策療養施設やテレワークなどに検討しましたが、施設が老朽化していることもあり改修費が割高となることが見込まれ施設利用を断念しました。

三点目の進入路の整備について、雨天の度ごとに道路路資機材等が流出して路面が損傷を受け都度補修しているところです。付近住民にはご迷惑をおかけしていますので改善しなければならぬと考えています。

四点目の街灯設置について、現場確認と付近住民の意見を踏まえて、設置するかどうか検討させていただきたいと思えます。

Q 伊礼正徳議員

生活環境の充実、道路は利用者の安心安全の確保とあります。この地域は小さな生活地域ではあるが、道路整備とも捉え環境整備されないかと、住民はなぜここだけが出来ないかと私達もいち納税者であると言われている。是非、早めに取り組みしていただきたいと要望します。



Q 交通安全対策



あがりえ 東江 きよかず 清和 議員



道路表示の消えた村道



東江清和議員

交通安全への関心が高まる中で、次の件について伺います。

(1) 村の主要道路のほとんどがセンターライン等の白線や道路表示が消えた状態にあり、車を運転する上でヒヤリとされるのがかなりあり非常に危険である。
 (2) 村道南風原線から伊是名漁港、伊是名村特産品(モズク)最終選別施設の入りに通ずる道路にガードレール等の防

護柵が無いため歩行者や車の走行に非常に危険である。

(3) 伊是名集落内銘刈家の裏側通り、御殿家から南側へ通ずる一帯の道路についてアスファルト舗装の劣化や凹凸がかなりある。高齢者等が利用するシニアカーもかなり増え運転走行に安全確保がはかれない。伊是名集落は村並保存に指定され観光客や外来者が歩いて集落内を散策するフットパスコースに登録されている関係上、歩行者の交通安全対策にも対処すべきである。

(4) 高齢者向けの交通安全対策として、今年度4月から高齢者の自動車運転免許証返納者等へ電動三輪車等(シニアカー)の購入助成上限15万円の事業が始まりましたが、シニアカーの普及実態について、台数が把握されているか、内4月からの申請件数について何件あったか、伺います。
 以上について、交通安全対策上、村民から交通事故がいつ起きてもおかしくない、また事故が起きてからでは遅いとの苦情陳情が寄せられている、その点について村長はど



防護柵のない伊是名漁港入口

のように把握されているか伺います。



前田政義村長

一点目の道路表示は一部路線において経年劣化により、表示が薄くなっている箇所があります。各路線を調査し、補修を配慮していきたいと考えています。

二点目の村道南風原線の防護柵については、漁業組合長から要望があり、担当課に現場確認と今後の対応について指示をしました。今後は担当課からの報告に基づいて随時対処したいと考えています。

三点目の路面劣化による舗装対応は、これまで道路維持管理費を毎年度計上し、予算の範

囲内で周辺舗装等を実施してきました。引き続き各集落道の損傷具合を調査し、現状を把握した上で計画的に対応していきたいと考えています。

四点目の電動三輪車等の普及実態と台数ですが、現在32台程度を確認しています。か、実際に利用されているのは25台程度です。4月からの伊是名村電動三輪車等購入補助事業に対しまして、現在申請者が5名、交付決定された方が4名となっています。



東江清和議員

コロナ自粛も開け、外来者の増加に伴い交通量やシニアカーの普及も今後増えるでしょう、現時点での道路事情からすると交通事故がいつ起きてもおかしくない状況です。ですので早急に道路の安全対策を講じていただきたい。



Q 情報発信の改善と 取り組みの必要性



あがりえ かつのぶ
東江 克伸 議員

Q 東江克伸議員

村の情報発信において次の3点の改善と取り組みが必要だと感じ、村長の見解を伺います。

- (1) 広報誌について。毎月5日までに発行し各世帯に配布するのが規定ですが、届くころには掲載行事などが終わっていないことが多々あります。中旬ごろまでに伝えなければならぬ情報は、前月号に載せるよう改善すべきだと考えます。
- (2) 防災行政無線について。デジタル化後電波が受信できない、あるいは時々受信できない世帯が多くあります。災害時



に備え村民を守る観点から、受信できない世帯の把握と改善措置が必要と考えます。

- (3) 地上デジタル放送によるデジタル情報発信機能の活用について。琉球朝日放送のデジタル情報発信機能の中で、県内市町村用コーナーが設けられています。このような機能の活用は考えていますか。

A 前田政義村長

(1) 広報誌について。なるべくこのようなことがないよう、担当課への指示を考えています。詳細未定の内容は「島のこよみ」コーナーで周知するよう努めますので、ご理解をお願いいたします。

(2) 防災行政無線については、管理委託業者への調査を指示したところです。

(3) 地上デジタル放送によるデジタル情報発信機能の活用は、災害時の広報手段として、また情報ツールとして活用できればと思います。費用等も含めて担当課で検討できればと考えています。

Q 東江克伸議員

広報誌の掲載は予算を使うとかではなく、職員対応

ができること。総務課長、いかがですか。

A 諸見直也総務課長

毎月広報委員会を開き、発行日以降の行事があれば掲載するようにしています。また情報が確定している内容は、早めの掲載を指示しています。原因の一つに、配達遅れもあるかと思っています。

Q 東江克伸議員

毎月5日発行の広報誌が10日くらいに届きます。前半月情報を前月号に掲載することはできませんか。

A 諸見直也総務課長

来た情報について、広報委員会を開いて掲載しています。2カ月前に分かっている情報であれば、事前に載せるようにしています。

Q 東江克伸議員

2点目の防災行政無線の電波問題は数年前に調査したはずですので、当時の調査方法を教えてください。

A 諸見直也総務課長

委託業者に各戸の点検、定期的に行っている各局の機種の間隔を調査してもらい、問題ないという報告でした。

Q 東江克伸議員

村民の生命と財産を守るために防災無線は必要です。もう一度見解をお伺いします。

A 諸見直也総務課長

電波は届いているという回答で、戸別無線機等の不具合かなと思います。今後広報誌に掲載し、該当戸数の把握等を含め各家庭に入った調査を進めていければと思っています。

Q 東江克伸議員

調査をして改善する、と理解してよろしいですか。

A 諸見直也総務課長

調査はしますが、すぐに改善できるかは即答できません。原因究明ができない場合は他の調査方法がないか、確認と検討をします。

Q 東江克伸議員

地上デジタル放送での村の情報発信は、できるとしたらいつごろですか。

A 諸見直也総務課長

検討中で今すぐだとお答えできませんが、早めにご利用できるよう検討を続けます。



Q コロナ禍における 漁業者への支援について



みやぎ よしひで
宮城 義秀 議員



モズクかごの洗浄状況

Q

宮城義秀議員

新型コロナウイルス感

染症の影響を受ける漁業者の支援について、3点伺います。

(1)人手不足が生じモズクかご等の洗浄を生産者自ら行わなければならない、労働増加への対策として洗浄機購入の補助はできないか。

(2)モズクかご等の洗い場として、遊休化しているトコブシ等養殖施設の再整備による有効利用はできないか。

(3)県外出荷が低迷するモズクやアオサ、海ブドウ、出荷できない鮮魚について。村内消費

の拡大に向けた地産地消対策支援はどうか。伺っているか。

A 前田政義村長

モズクかご等の洗浄機

購入補助については、漁業協同組合や生産漁家から補助の要請は来ていません。組合に確認を行った上で判断していきます。

トコブシ等養殖施設の有効利用については、当該施設の所有者である恩納村と譲渡について協議をしています。譲渡が見込まれた時点で、具体的な活用等を検討していきます。

海産物の地産地消対策支援について。村では通年において可能な範囲で、学校給食や保育所で利用しています。今後も利用を継続し、その他については調査を考えています。

Q 宮城義秀議員

漁民や漁協から補助事業等の要望があった場合の取り組みについて、お伺いします。

A

前田秀光農林水産課長

近い将来要望があれば、概論をまとめるか企画書

程度の書面をご準備いただいで、確認後にどういう支援ができるかを判断していきたいと思えます。

Q 宮城義秀議員

一括交付金事業のいく

つか、コロナ対策で延期や中止になりました。良質なモズクを生産するため、使われなかつた補助金を機械化の導入に充当する等、モズク関連事業に対応できないかお伺いします。

A

前川栄進企画政策課長

令和3年度の一括交付金配当が2億1000万円あります。トライアスロン他充当している事業の中止等があり、8月に第2回変更を行った結果、現在約800万円の不足が生じています。今後変更作業がありますので、モズクかごの洗浄機購入が充当する事業になるのかどうか、主管課に相談します。

Q 宮城義秀議員

モズクやアオサの在庫を抱え、漁業者は困っています。鮮魚も島内消費は進んでいません。既にプレミアム商品券等で漁協の商品も対象に

しているようですが、その他の補助金・割引券は導入できないものでしょうか。

A 前田秀光農林水産課長

モズク・アオサについて

は、横断的に意見を出し合う必要があると考えています。鮮魚については、漁組さんと村内店舗の小売価格を調査したところ、平均してキロ単価から250円も漁組さんの値段が高い。村内の市場単価は、その2割引という認識です。調査の結果、民間小売と並んで頑張られた方が良いのではという見解です。

Q

宮城義秀議員

漁家・漁民がコロナ禍を乗り越えるために、明るい希望が持てる対策等の総括を村長に伺います。

A

前田政義村長

プレミアム商品券は活用できると思います。また、モズクかご等の洗浄機、あるいはトコブシ養殖場の活用については、恩納村と話を進めているところです。漁家の皆さんを支援するために漁業組合と連携を取り、村としても頑張りたいと思っています。



議長をつぶやき

伊是名村議会議長の宮城です。村議会というと堅いイメージがあると思いますが、楽しいエピソードやほんわかするお話しもあるんですよ！ 議員の奮闘ぶりもお伝えできたらと思います。

「三つ子の魂百まで」いろんな例えでよく引用されている言葉である。農業でカボチャやキュウリの苗を植えるとき、前もって土壌水分を確保し、その日に水をやった後は、1週間水を与えない。その意味は力強い根を下へしっかり張る時期だから、過保護に水を与えると病気等に強い体には育たない。故に、「豊作にしたいなら日中しおれている姿を見てもこの大事な時期は厳しく育てよ」と教わった。9月、同僚議員の家を訪ねると、額に汗して苗木に水をかけていた。島では馴染みのないオリーブの木で、夏から島在住の同友数人らと一緒にかなりの本数を植えているそうだ。「苗木を本島在住の先輩達に村発展の一助になればと託されたので、いずれは特産品の加工までこぎつけたい」と充実した笑みを浮かべ、今日も軽快な足取りで点在する畑に通う。こ



olive

の一步が百年続きますように、オリーブの成長と彼の頑張りにエール。

議長 宮城 安志



オリーブの木は100年以上育ち、実から搾油したオイルは生食やドレッシングなどの調理油、化粧品などに使われているそうです。



伊是名 漁業協同組合から要請



9月24日、伊是名漁業協同組合 仲田吉光代表理事組合長、他3名の理事及び役員が来庁し、村議会に対しモスク運搬用カゴ及びモスク製缶用リサイクルプラ缶洗浄機整備に関する要望書提出がありました。漁協では、コロナ禍による緊急事態宣言により外国人技能実習生の補充等が見通せない状況により10人の職員が減状態にある。その限られた人員による作業効率を上げるため洗浄機整備が必要との要望を受けた。

わたしの好きな伊是名島！



2020年夏撮影：早朝6時頃、シラサギ展望台からグスクと日の出

島内に数ある展望台の中で1番好きな場所がシラサギ展望台だという圭一さんは、ここから見るグスクがとくにお気に入りだそうです。18年前に島に戻り、家庭を築き、一家の大黒柱として生活を送る中で、時々一人でここを訪れては時間を忘れてグスクを眺めパワーを貰っているそうです。この写真を撮影したのは夏の早朝。朝日に照らされて山の立体が黒く浮かび上がる姿は、生で見ると神秘的なエネルギーを放っているという。「朝起きは三文の徳！ぜひ一度早朝のグスクからの来光とパワーを生で見えて感じてほしい。また民泊や観光が早く戻って、島を訪れる沢山の人がこの島の景色からパワーを貰ってほしい」と語ってくれました。

朝起きは
三文の徳



上里圭一さん

キラリ★いせなっ子

ザ・学生II

vol.26

キラリ★いせなっ子 ザ・学生は、本村出身のがんばる学生を紹介するコーナーです。今回のキラリ★いせなっ子は沖縄水産高等学校に通う皆さんです。

沖繩水産高等学校 (3年生)
あがりえ いぶき
東江 風吹さん
(内花)



泳いだり、釣りをすることが好きだった風吹くんは沖縄水産高校に入り、海に関わりたいたいと考え推薦で入学を決めたそうです。学校生活は学生寮からのスタート。ルームメイトは次のインタビュに登場する星翔くんだったので、特に寂しい気持ちになることはなかったそうです。しかし、人見知りする性格のため最初は初めて会う人に、慣れることに苦労したようです。慣れていくにつれ、寮生活の仲間や授業を通じて和を広げてきました。海洋技術課では船のメンテナンスを行うことができる四級海技

士を目指し座学や実習に励みます。2、3年生の時に体験した遠洋航海が思い出に残っているそうです。

卒業後の進路は地元に戻って、伊是名島と沖縄本島をつなぐ村営フェリーに臨時職員として入り、実務を学ぶことを考えているそうです。そこで成長しながら将来は海技士として活躍することを夢見ています。

島の後輩たちへのアドバイスをお願いすると「高校に入って勉強に戸惑った。推薦入学で油断していた面もあるので、受験が終わってもコツコツと勉強を続ける姿勢を持っていた方がいい。また自分は緊張する性格なので、人と多くコミュニケーションをとる練習をしておいたほうがいいと思います」と笑顔で話してくれました。

沖繩水産高等学校 (3年生)
おくま せいや
奥間 星翔さん
(内花)



星翔くんは親戚に船関係の仕事をしている人が多く、その影響を受けて船に関する仕事につきたいと考えました。中学1年の頃から船の仕事を目指し、晴れて推薦で沖縄水産高校に入学。人見知りしない性格の星翔くんは友人をつくることも特に苦労はしなかったようです。

学校生活にもすぐに順応したようですが、勉強面では、専門科目は初めて習う事ばかりで苦労したようです。星翔くんも「四級海技士」を目指し、日々の学校生活を送っていました。実習では2年生の頃

に20日間洋上で生活する沿岸航海など、専門課程にも挑戦。3年生の時は40日の遠洋航海でフィリピン沖まで行きました。楽しい面もあったそうですが、なかなか厳しい実習だったと充実した表情で話をしてくれました。将来の夢を尋ねると「自分は貨物船など大きな荷物や車などを運ぶ仕事かしたいので、海運会社などに就職して活躍したい」と夢を語ります。島の後輩たちへのメッセージをお願いと「中学校の時に親の手伝いはしっかりやっておいた方がいい。島から出ると全部自分でやらないといけないので、準備をやっていた方がいい。また、専門的なことを学ぶ学校は入ってからが大切。入学して気が抜けると思うけど、頑張ると将来への道が広がる」と話してくれました。

編集後記

▶前号から、議会だよりの変化にお気づきでしょうか。予算書の載せ方、私の好きな伊是名島、議長のつぶやき等々、村民に楽しく読んで親しんでほしいと広報委員会のメンバーの思い入れです。

▶新型コロナウイルスが発生してから、2年が過ぎようとしています。その間にもデルタ株やラムダ株が発生して世界を震撼させています。ワクチン接種をしたからと、安心せずにこれからも気を引き締めて行きましょう。

▶さらに小笠原諸島の海底火山噴火の影響と見られる大量の軽石が県・村沿岸部に漂着し、漁船や村フェリーいせな尚円の運航にも影響を及ぼした。養殖モズク、アオサ漁業への不安。行政、漁業組合、漁民の協力ですら軽石の除去作業にあたった。自然災害の及ぼす影響が早く収束する事を願い、来年度は良き年でありますようにお祈り申し上げます。

広報調査特別委員 潮平そのみ